

2020年4月15日

輸送動向について（2020年3月分）

1. 輸送概況

コンテナは、農産品・青果物については北海道からの玉葱の発送が順調に推移した。

一方、紙・パルプは国内需要減少により大幅な減送となった。食料工業品は現地生産化が進む清涼飲料水の荷動きが低調となったほか、化学工業品、化学薬品は需要低迷に伴い前年を下回った。家電・情報機器は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減に加え、暖房器具の需要減もあり減送となった。その結果、コンテナ全体では、新型コロナウイルス感染症による影響も重なり、前年比93.5%となった。

車扱は、石油の需要が減少したことにより低調となった。一方、セメントおよび車両の輸送は順調な荷動きとなったものの、車扱全体では前年比97.5%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比94.6%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,875	2,005	93.5%	20,768	20,273	102.4%
車 扱	756	775	97.5%	8,774	8,949	98.0%
合 計	2,631	2,781	94.6%	29,543	29,222	101.1%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	162	156	6	103.8%
	化学工業品	162	178	-16	91.3%
	化学薬品	120	128	-8	94.3%
	食料工業品	293	315	-22	92.8%
	紙・パルプ	221	256	-35	86.6%
	他工業品	128	138	-10	93.2%
	積合せ貨物	258	261	-3	98.9%
	自動車部品	76	76	0	99.3%
	家電・情報機器	32	39	-7	82.9%
	エコ関連物資	50	52	-2	96.7%
	その他	371	406	-35	91.3%
コンテナ計	1,875	2,005	-130	93.5%	
車 扱	石油	500	521	-21	96.0%
	セメント・石灰石	138	136	2	101.5%
	車 両	80	77	3	102.8%
	その他	38	41	-3	93.3%
	車 扱 計	756	775	-19	97.5%
合 計		2,631	2,781	-150	94.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)